

令和7年9月25日

課 名 土木建築局港湾振興課

担当者 ポートセールス担当監 野田

内 線 4033

## 新クルーズ船「飛鳥Ⅲ」の広島港初入港に伴う歓迎式典等の開催について

### 1 要旨・目的

令和7年7月に就航した郵船クルーズ（株）の新クルーズ船「飛鳥Ⅲ」が広島港に初入港することに伴い、「広島港客船誘致・おもてなし委員会」主催による初入港歓迎式典等を開催する。

### 2 概要

#### (1) 実施主体

広島港客船誘致・おもてなし委員会

#### (2) 入港日時等

日 時：令和7年10月16日（木）入港：8時 出港：20時

場 所：広島港宇品外貿埠頭（広島市南区宇品海岸）

寄港地：神戸～細島～広島～神戸

#### (3) 実施内容

##### ア 初入港歓迎式典

時間：8時15分～8時45分

場所：宇品外貿埠頭岸壁（雨天の場合は広島港クルーズターミナル内）

内容：「広島港客船誘致・おもてなし委員会」委員長等から「飛鳥Ⅲ」船長等に対する「歓迎あいさつ」及び「入港盾・記念品贈呈」、「鏡開き」等

##### イ 日本酒（広島の地酒）の振舞い

時間：15時～18時（無くなり次第終了）

場所：宇品外貿埠頭岸壁（雨天の場合は広島港クルーズターミナル内）

内容：歓迎式典で鏡開きした日本酒を「飛鳥Ⅲ」乗客・クルーに対し、岸壁内にて振舞う。

##### ウ お見送り演奏

時間：19時30分～20時（概ね出港30分前から）

場所：宇品外貿埠頭岸壁（雨天中止）

内容：広島市消防音楽隊による演奏

### 3 その他（関連情報等）

新クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」の概要については別紙1、広島港客船誘致・おもてなし委員会の概要については別紙2のとおり。

## (別紙1)「飛鳥Ⅲ」概要

### ●「飛鳥Ⅲ」

総トン数 52,265 G T

全 長 230.00m

客 室 数 381 室

(全室バルコニー付き)

乗客定員 740 名

運航会社 郵船クルーズ株式会社



提供: 郵船クルーズ株式会社

### ●特徴

- 「お客様好みに広がる旅」をコンセプトに、多彩な選択肢を備え、新時代のクルーズライフを提案。居住性に優れた客室は、全室海側プライベートバルコニー付きで、3つの客室クラス（ペントハウス・スイート・バルコニー）と6つのレストラン、日本を代表する作家を中心としたアート作品と工芸作品が彩る上質な空間が特長。
- ドレスコードは気兼ねなく楽しむ「エレガントカジュアル」。大人の知的好奇心を満たす学びやウェルネスプログラム、船内4カ所のステージで行われるミュージシャンの生演奏や卓越したエンターテインメントが魅力。
- 「飛鳥Ⅲ」のスイートの中で最も客室数が多い「ミッドシップスイート」では、日本全国47都道府県の魅力を体感できるユニークな企画「ASUKAⅢ meets 47都道府県」を実施。このプロジェクトでは、54ある客室のうち47室に各都道府県を割り当て、ご宿泊いただくお客様にその地域の多彩な文化や産物を楽しんでいただき、各地域の魅力との出会い、再発見の場を創出。各客室内に、名産を使用したウェルカムスイーツやドリンクをご用意するほか、その土地で大切に受け継がれてきた伝統工芸作品や地元の特産品を設え、郷土文化に触れて、見て、食すなど、“五感”で楽しんでいただける工夫が凝らされています。

※ <https://a47.asukacruise.co.jp/>

## (別紙2) 「広島港客船誘致・おもてなし委員会」概要

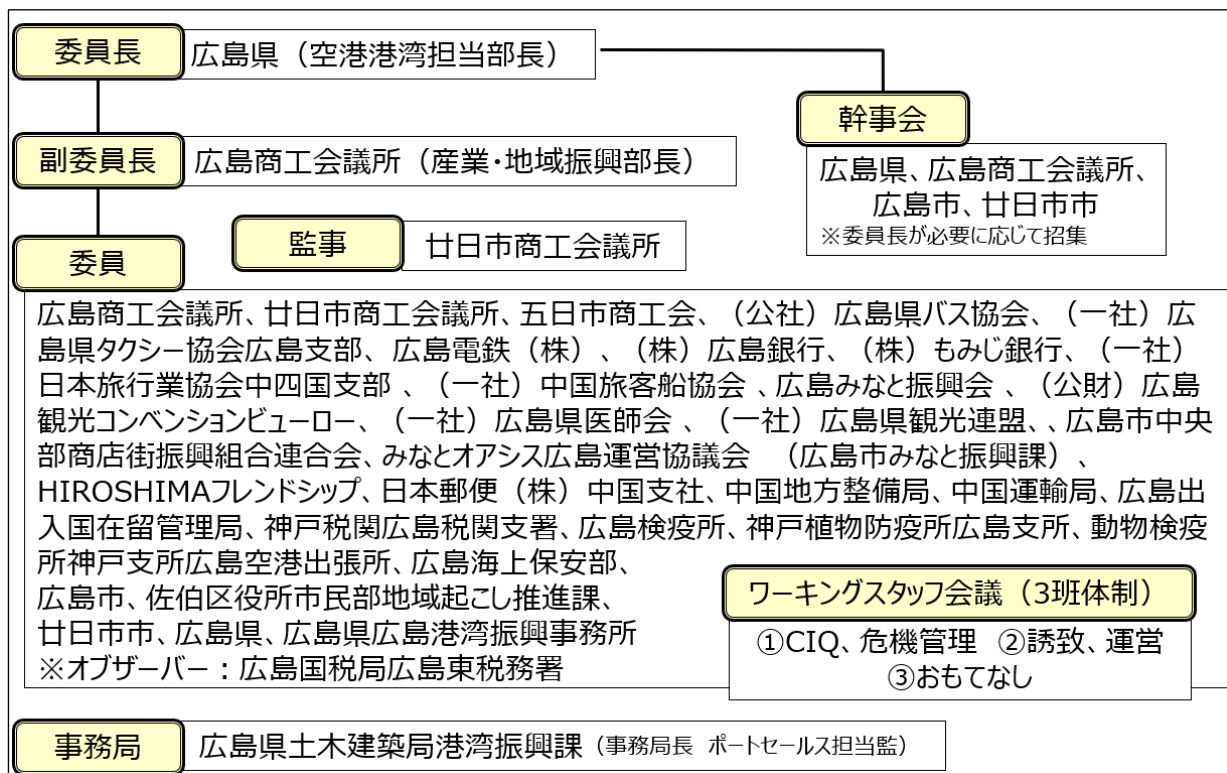
### 1 目的

官民が連携し、一体となって、広島港に寄港するクルーズ客船の受入・接遇並びに誘致を行い、広島港の発展及び観光を中心とする産業の活性化を推進し、もって地域振興に寄与すること。

### 2 設立 平成 26 年 4 月

### 3 組織図

行政 12 団体、公共機関等 7 団体、民間 11 団体により構成。



### 4 事業内容

- 国内外における客船誘致活動  
（他港と連携した誘致活動、キーパーソンの招聘・FAMツアーの実施等）
- 客船の受入、おもてなし  
（歓迎行事の実施、シャトルバス運行、外国語ボランティアによる観光案内、港周辺ガイドマップの作成等）
- 機運醸成、客船PR  
（県民向けセミナーの実施、ホームページなどによる広報・PR等）